

勝連町

- 国指定
  - 1 勝連城跡
- 県指定
  - 2 平安名貝塚
  - 3 勝連間切南風原村文書
  - 4 津堅島の唐踊
- 町指定
  - 5 平敷屋タキノ
  - 6 南風原の村獅子
  - 7 内間ホウヤー木跡
  - 8 地頭代火の神
  - 9 アマミチューの墓
  - 10 シルミチュー
  - 11 クボウグスクの植物群落
  - 12 中の御嶽
  - 13 ヤマトウンチュウ墓
  - 14 ワイトウイ
  - 15 南風原の獅子舞
  - 16 平安名のウイ・キューナ
  - 17 平敷屋エイサー
  - 18 吉本家

3 勝連間切 南風原村文書

琉球王国が沖縄県となっても、明治36年(1903年)までは琉球独特の地割制が実施されていました。地割関係の文書は地割が農村において実施された具体的な過程を知る貴重なもので、近世、近代の沖縄の農村経済を知る重要な史料です。



6 南風原の村獅子

サンゴ石灰岩を加工して作った素朴な獅子像です。村のフーチゲージ(邪気払い)として、南風原村が勝連城跡側の元島原より移動した時(1726年)、村の境界として東西南北の4角に置かれたと伝えられています。現在では北側と西側が残っているだけです。



15 南風原の獅子舞

字南風原の獅子舞は、1726年に勝連間切地頭代前浜親雲上(カッチンパーマ)という優れた指導者が勝連城の南側傾斜地に現在地に村を移した頃からムンヌキ(魔除け)として舞われてきた民俗芸能です。



12 中の御嶽

中の御嶽は、国森、クボウ、ヒガルの四御嶽のひとつであり、古くから拝所として保護され、現在も崇拝されています。津堅島では、島の祖神として祀っています。

16 平安名のウイ・キューナ

ウイやキューナは、パーパーターシンカやノロ、神人達によって歌い継がれた古謡で、古典芸能の大筋にも匹敵するような複雑な節が入っています。字平安名には古謡が数多く伝承されています。

2 平安名貝塚

平安名集落西方約400mの斜面地にある沖縄貝塚時代前期(約3500年前~2500年前)の貝塚です。1955年に発見され、発掘調査が行われました。狹堂式土器・大山式土器のほか、櫛目状の文様を有する平安名式土器も出土しています。さらに、石斧、骨製品、貝製品なども見つかっています。

# 勝連町の指定文化財



1 勝連城跡

14 ワイトウイ

岩山を150mもくりぬく工事に3年もの歳月を費やして昭和10年に横断農道を開通させました。強固な岩山をツルハシとショベルだけで削り開いた人々の難工事の跡が刻まれており、その苦難の歴史を知る上で重要です。正式名称は比敷農道ですが、割って取ったという意味でワイトウイと呼ばれています。

4 津堅島の唐踊り

男たちによって踊られ、元々は八月踊りと称されています。小太鼓(パーランク)を打ち鳴らすもの、扇子をもって踊るもの両方で構成され、<大踊り><いーそーに>の2曲で踊ります。唐踊と称していますが、中国系の芸能ではなく、島人にとって意味不明の歌舞ということから名づけられたと考えられています。



11 クボウグスクの植物群落

クボウグスクは、津堅島西海岸の海に突き出た琉球石灰岩の上に築かれており、周辺からは14~15世紀の輸入陶磁器が採集されています。グスク一帯は拝所として古くから崇められ、保護されています。また琉球列島の代表的な低地型森林で、小さな島に残る貴重な自然林です。



13 ヤマトウンチュウ墓

天保10年(1839)水戸藩船が漂着の際、救助前に死亡した水戸藩の人々を葬った墓です。町内に唯一現存する漂着墓碑であり、浜比嘉島の人々の博愛精神を表すものです。



8 地頭代火の神

琉球王府時代、浜には地頭代のおえか地(役地)があり、地頭代となるためには先ず浜地頭を務めなければならなかったといわれています。今日でも立身出世の神として、進学、旅立ちに際し祈願する習わしになっています。

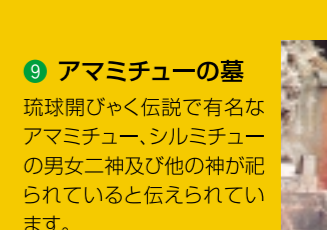


18 吉本家

明治末頃、チャーギ(イヌマキ)を使用して建てられた貴木屋形式の本瓦葺き平屋です。台所や裏座を増築していますが、全体的によく保存され、沖縄の地方にある伝統的な建築様式が色濃く残っています。

9 アマミチューの墓

琉球開びやく伝説で有名なアマミチュー、シルミチューの男女二神及び他の神が祀られていると伝えられています。



10 シルミチュー

琉球開びやくの祖神、アマミチュー、シルミチューの居住したところと伝えられています。洞穴内には鍾乳洞の陰石があり、子宝の授かる霊石として崇拝され、信仰圏の広い貴重な霊場です。



津堅島

11 クボウグスクの植物群落

津堅島西海岸の海に突き出た琉球石灰岩の上に築かれており、周辺からは14~15世紀の輸入陶磁器が採集されています。グスク一帯は拝所として古くから崇められ、保護されています。また琉球列島の代表的な低地型森林で、小さな島に残る貴重な自然林です。

